

## 天使病院

### 所属メンバー

- ・飯塚 進 (昭和 51 年卒)
- ・外木 秀文 (昭和 57 年卒)
- ・高橋 伸浩 (昭和 62 年卒)
- ・奥原 宏治 (平成 4 年卒)
- ・大橋 宏史 (平成 19 年卒)
- ・高山 達 (平成 19 年卒)
- ・太田 紀子 (平成 21 年卒)
- ・辻岡 孝郎 (平成 21 年卒)
- ・山上 雄二 (平成 21 年卒)
- ・三野 絵美 (平成 8 年卒、非常勤)

### 卒後臨床研修医

9 名

### 専門外来

- ・神経外来
- ・心臓外来
- ・フォローアップ外来
- ・内分泌外来
- ・精神発達外来
- ・血液腫瘍外来
- ・遺伝外来

## 天使病院

病院全体の医師数	54 人
小児科医師数	11 人 (うち非常勤 1 人)

病院全体の病床数	260 床
小児科病床数(NICU、ベビーを除く)	31 床
NICU病床数	12 床
新生児病床数(NICUを除く)	16 床

NICU としての認定                      あり (産期センター)

平均小児科外来数	74 人/日
平均時間外外来数	2.2 人/日 (小児科医が診察したものです)

年間入院患者数	1,212 人/年
年間のべ入院患者数	7,671 人/年 (入院患者数×入院日数)
年間時間外入院患者数	277 人/年

年間分娩数	764 人/年
年間低出生体重児(2,500g未満)数	127 人/年
極低出生体重児(1,500g未満)数	17 人/年
年間呼吸管理患者数	40 人/年

天使病院

## 原著論文

1. Hannibal MC, Buckingham KJ, Ng SB, Ming JE, Beck AE, McMillin MJ, Gildersleeve HI, Bigham AW, Tabor HK, Mefford HC, Cook J, Yoshiura K, Matsumoto T, Matsumoto N, Miyake N, Tonoki H, Naritomi K, Kaname T, Nagai T, Ohashi H, Kurosawa K, Hou JW, Ohta T, Liang D, Sudo A, Morris CA, Banka S, Black GC, Clayton-Smith J, Nickerson DA, Zackai EH, Shaikh TH, Donnai D, Niikawa N, Shendure J and Bamshad MJ: Spectrum of MLL2 (ALR) mutations in 110 cases of Kabuki syndrome. *Am J Med Genet A* 155: 1511-1516, 2011
2. Tonoki H, Harada N, Shimokawa O, Yosozumi A, Monzaki K, Satoh K, Kosaki R, Sato A, Matsumoto N and Iizuka S: Axenfeld-Rieger Anomaly and Axenfeld-Rieger Syndrome; Clinical and Molecular-Cytogenetic and DNA Array Analyses on Three Patients with Chromosomal Defects at 6p25. *Am J Med Genet*: in press, 2010

## 総説

1. 外木秀文: 体細胞遺伝病. *日本臨床* 68 (Suppl 8): 38-43, 2010
2. 外木秀文: コーツェン症候群. *症候群ハンドブック* 中山書店, 2011
3. 外木秀文: クローバー頭蓋症候群. *症候群ハンドブック* 中山書店, 2011
4. 外木秀文: ネイガー肢先端顔面異骨症. *症候群ハンドブック* 中山書店, 2011
5. 外木秀文: ソトス症候群. *今日の小児治療指針第15版* 医学書院, 2011
6. 外木秀文: 成人期のプラダー・ウィリー症候群 Prader-Willi 症候群. *診断と治療社*, 2011

## 学会発表

### 全国学会

1. 外木秀文、小旗菜穂、高山 達、大橋宏史、宮 卓也、奥原宏治、高橋伸浩、飯塚 進、大橋博文、西村 玄、JIN Dai、池川史郎: 変容性異形成症と TRPV4 変異. 第33回日本小児遺伝学会、盛岡市、2010/4/15

2. 小籟菜穂、大橋宏史、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、山本浩史：産院退院前採血での直接ビリルビン高値が早期診断に結びついた胆道閉鎖症の2例。未熟児新生児学会、東京都、2010/11/13
3. 大橋宏史、工藤京平、鈴木雅彦、宮 卓也、小籟菜穂、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、梅本浩平、大浦 哲、山本浩史：新生児糖尿病に合併した先天性横隔膜ヘルニアの一例。第62回北日本小児科学会、札幌市、2010/9/11
4. 植木将弘、森岡圭太、山崎健史、小杉山清隆、外木秀文、中島 翠、植田佑樹、朝比奈直子、白石秀明、斉藤伸治：CGH アレイ・FISH法で診断し得た4p-症候群の一例。第62回北日本小児科学会、札幌市、2010/9/11

## 地方学会

1. 奥原宏治：新型インフルエンザ罹患後に急性増悪を認めた緩徐進行1型糖尿病の1例。第12回北海道小児糖尿病研究会、札幌市、2010/6/12
2. 小籟菜穂、外木秀文、高山 達、大橋宏史、宮 卓也、奥原宏治、高橋伸浩、飯塚 進：変容性異形成症とTRPV4変異。第278回日本小児科学会北海道地方会、2010/7/4
3. 小籟菜穂、高橋伸浩：2007-2010年上半期における天使病院NICU統括。第11回札幌市北東部小児医療研究会、札幌市、2010/8/28
4. 田中紀子、大橋宏史、工藤京平、鈴木雅彦、宮 卓也、小籟菜穂、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、梅本浩平、大浦 哲、山本浩史：骨盤腔膿瘍の1例。第11回札幌市北東部小児医療研究会、札幌市、2010/8/28
5. 小籟菜穂、大橋宏史、工藤京平、鈴木雅彦、宮 卓也、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、梅本浩平、大浦 哲、山本浩史：鎖肛と呼吸障害を主訴に紹介された新生児例ー鎖肛と食道閉鎖ー。第11回札幌市北東部小児医療研究会、札幌市、2010/8/28
6. 大橋宏史、工藤京平、鈴木雅彦、宮 卓也、小籟菜穂、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、梅本浩平、大浦 哲、山本浩史：新生児期にBeckwith-Wiedemann症候群と診断された3例。第13回北海道出生前研究会、札幌市、2010/12/4
7. 辻岡孝郎、工藤京平、鈴木雅彦、大橋宏史、宮 卓也、小籟菜穂、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、細木華奈、斉藤伸治、太田 亨、新川詔夫：Array CGHで診断された1q部分trisomy症候群の1例。第13回北海道出生前研究会、札幌市、2010/12/4
8. 東郷野乃子、小籟菜穂、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、山本浩史：新生児期早期の高D.Bil血症を契機に発見された胆道閉鎖症の1例。第279回日本小児科学会北海道地方会、札幌市、2010/12/5

9. 大橋宏史、工藤京平、鈴木雅彦、小籟菜穂、宮 卓也、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、梅本浩平、大浦 哲、山本浩史：臍腸管遺残が腸捻転の原因となった1例. 第 279 回日本小児科学会北海道地方会、札幌市、2010/12/5
10. 米丸 希、小籟菜穂、高橋伸浩、大橋宏史、工藤京平、外木秀文、飯塚 進、山本浩史、杉山未奈子、野呂 歩：二児ともに肥厚性幽門狭窄症を発症した DD 双胎の1例. 第 279 回日本小児科学会北海道地方会、札幌市、2010/12/5
11. 大橋宏史、宮 卓也、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、梅本浩平、大浦 哲、山本浩史：急性腹痛で発症した尿膜管遺残の1例. 第 23 回天使病院地域医療連携講演会、札幌市、2011/1/21
12. 宮 卓也、大橋宏史、工藤京平、鈴木雅彦、小籟菜穂、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進：当院で診療した川崎病症例の検討. 第 12 回札幌市北東部小児医療研究会、札幌市、2011/2/19
13. 大橋宏史、宮 卓也、工藤京平、鈴木雅彦、小籟菜穂、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進：IVIG 不応の川崎病 8 例に対するインフリキシマブ投与の経験. 第 12 回札幌市北東部小児医療研究会、札幌市、2011/2/19
14. 東 真澄、梅本浩平、大浦 哲、山本浩史、宮 卓也、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進：縦隔奇形腫破裂の3例. 第 280 回日本小児科学会北海道地方会、旭川市、2011/2/27
15. 外木秀文、奥原宏治、高橋伸浩、大橋宏史、工藤京平、鈴木雅彦、宮 卓也、小籟菜穂、飯塚 進、原田直樹、霜川 修、小崎里華、佐藤敦志、佐藤孝平：Axenfeld-Rieger 症候群 3 例のゲノム病変の解析と本症の遺伝的異質性に関する検討. 第 280 回日本小児科学会北海道地方会、旭川市、2011/2/27